

Summons Nightmare
-召喚師達の悪夢-
-Side A-

ゆうぎ固体化CG集VOL.6



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

少女奇想歌劇

夏に販売したサモンナイト固体化CG集第一弾「-sideT-」に続く第二弾「-sideA-」
今回はシリーズ3作目の女性主人公アティをメインに構成されています
イラストストーリーは二人の生徒それぞれで分岐する「アリーゼ編」「ペルフラウ編」
単体イラストにもいくつかに文字入り差分を追加する事で従来の作品よりも
ストーリーやシチュエーションの描写をより強調した構成になっています!

少女奇想歌劇

<http://kisoukageki.blog47.fc2.com/>

推奨環境

Internet Explorer6.0以降のブラウザ

1024×768以上の解像度のモニター

WindowsXP動作、DVD-ROM読み込み可能なPC

「そん…な…こんな こんな
あ う…ああああああ……っ」



※18歳未満の方のご購入はご遠慮させていただきます

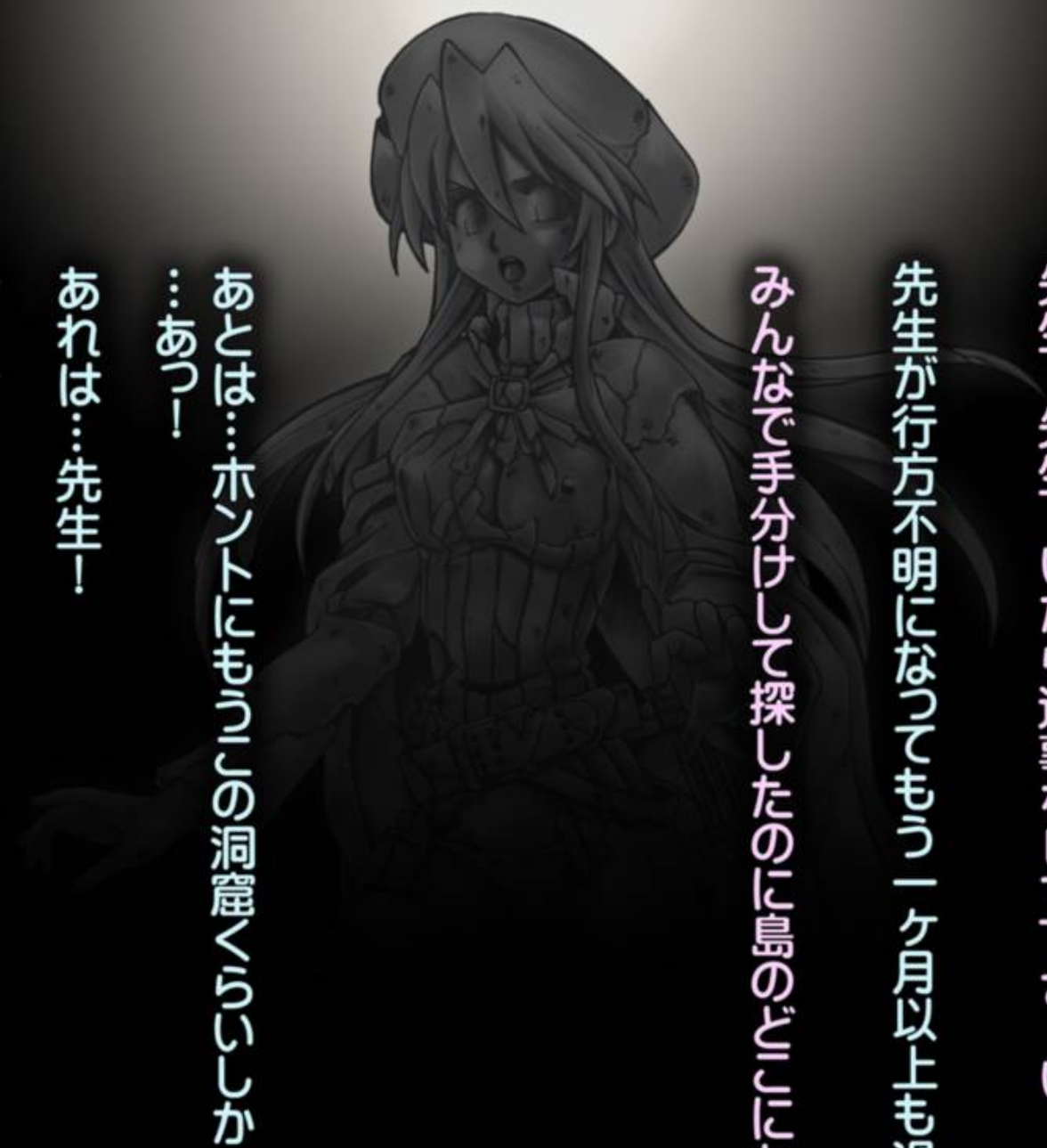
先生！先生！いたら返事をして下さーい！

先生が行方不明になってもう一ヶ月以上も過ぎてしまったのね
みんなで手分けして探したのに島のどこにもいない…

あとは…ホントにもいっしの洞窟へいっつた
…あー！

あれは…先生！

せんせーい！



な…そんな

先生が…石になつてる…

ヒドイ 服がロボロボになつてるわ

一体だれがこんな事を

おかしい 島にはもう危険な敵はいないし

ましてや先生をこんな風に出来る野生のモンスターなんて

いるとは思えない

そういえば 先生武器も構えていないね

なにかに襲われたわけじゃないのかも

それに…なにかに驚いた…というか
信じられないって表情をしている


とりあえず誰かに知らせた

その前に周囲だけでも調べてみましょー

そ…そうだね ベル気をつけてね

あなたこそしつかり…

あ きゃあめめしー



な…なにこのガスは！
ベル！大丈夫！？返事をしてえ！

そん…な…こんな恐ろしい…
ガスが出る…洞…くっ…が…



うそ
ベル…あなたまでこんな姿に…
い…いけないここにいたらまたいつガスが…あああ！

ごめんなさい



いや…はやく…くだれ…かに
知らせ…ないと いけない…の…



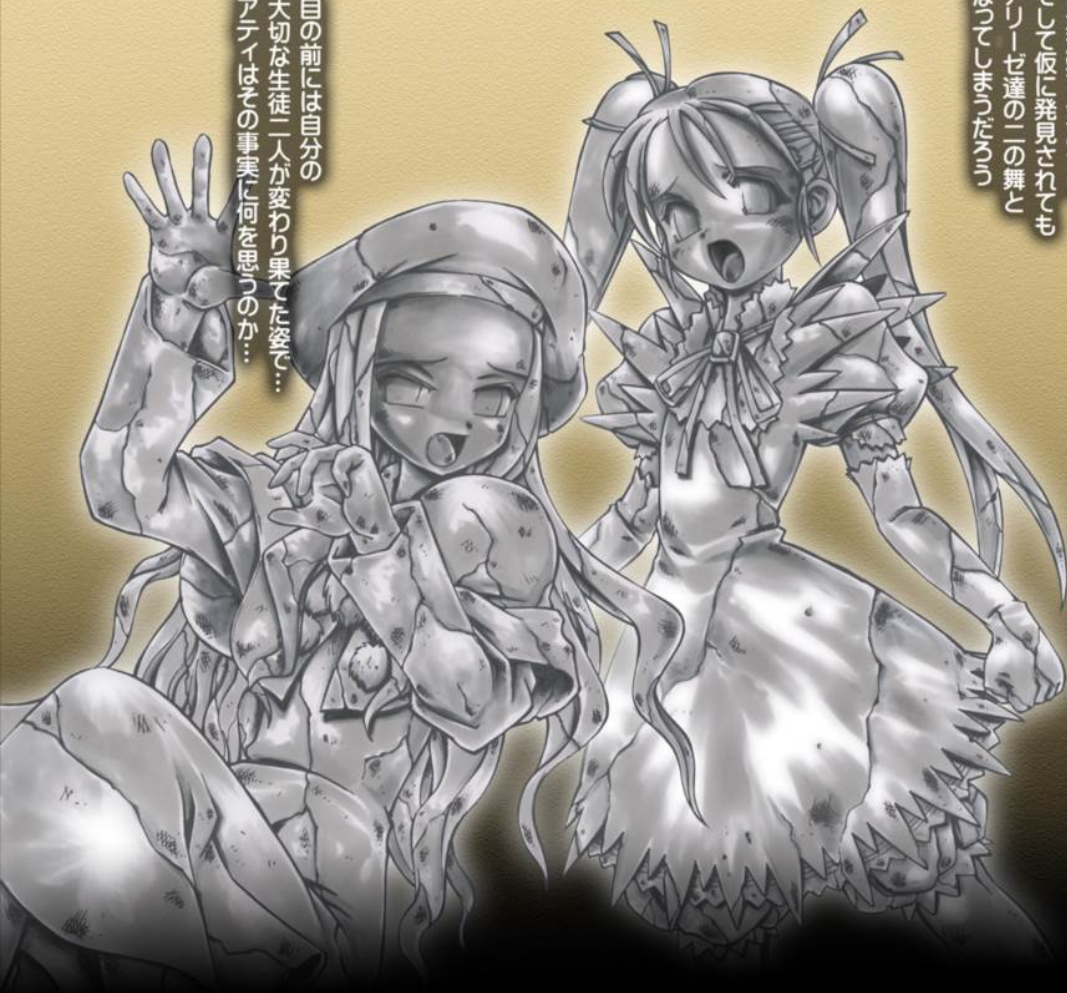
そして助けに来たハズの二人も
完全に石化してしまった

二人は恐怖に怯えた表情のまま
ベルフリウは何かから身を守ることする姿勢で腰を落とし
アリーゼはなす術も無く立ち尽くしていた



そしてその後ろでは本来二人を
守るべき立場のはずのアテイが
驚愕の表情で佇む
その石化ガスの成分効果は
永続ではなかったかガスが
一定間隔で噴出し続けるその洞窟では
一度石化してしまうと
定期的にガスを浴びるため
自然治癒は望めない
そして仮に発見されても
アリーゼ達の二の舞と
なってしまうだろう

目の前には自分の
大切な生徒二人が変わり果てた姿で…
アテイはその事実は何を思っているのか…



もちろん何も思わない
石像はなににも感じないし考えない
ただの無機物でしかないソレは
ただそこに立ち尽くすのみだった



そこは薄暗い地下室だった
そこは動くもの一つなく静寂に包まれていた
そこには人の形をしたものが一つだけあったが
それは人ではなかった
それは正確には人ではなくなっていた

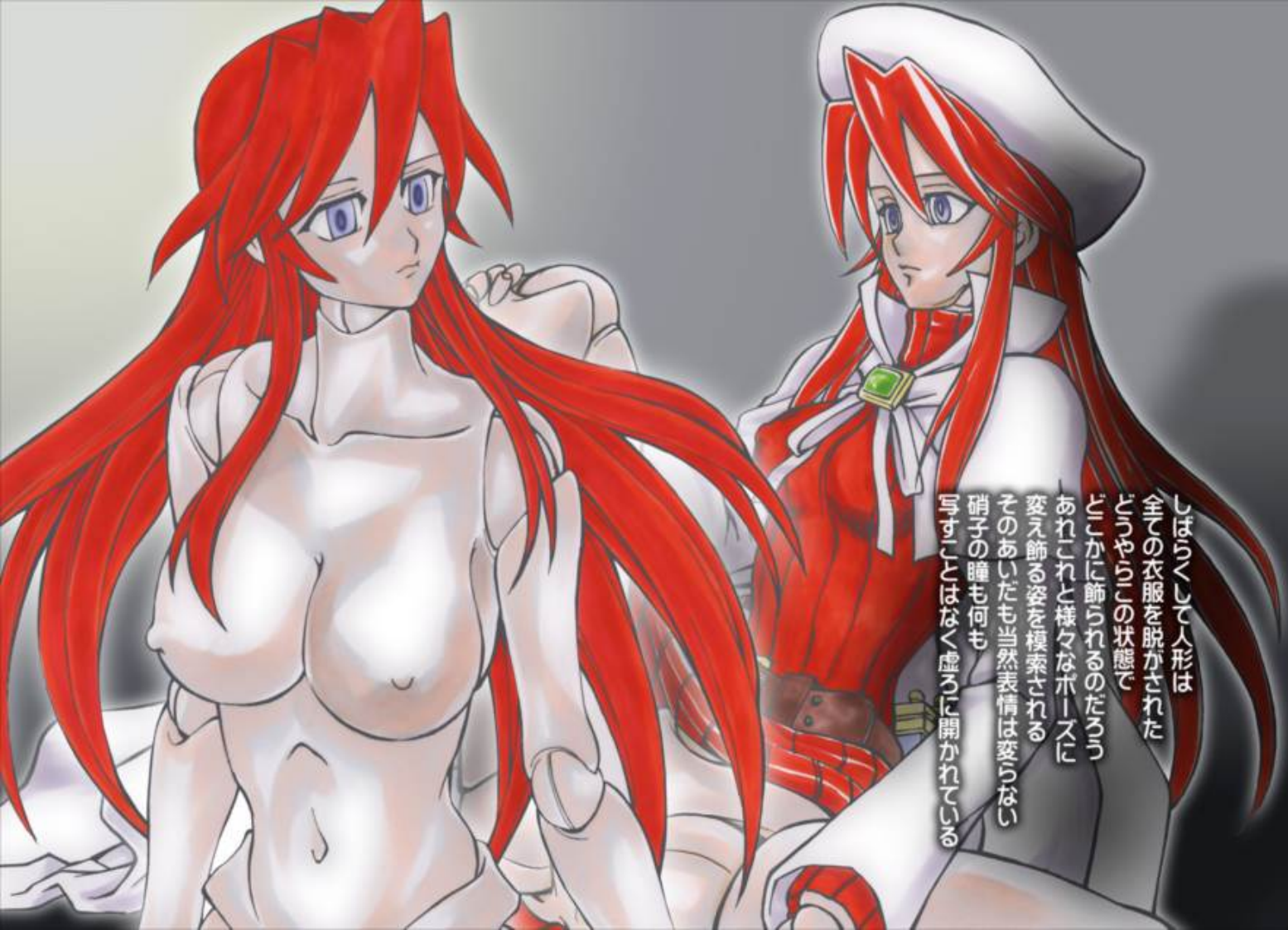


その等身大の人形は
少し前まで「アティ」と呼ばれていた
人間であつた頃のソレを知るものが見たなら
まず最初に驚くのは
その表情かもしれない
その無機質で無表情な顔は美しかったが
ソレはもう人間ではないのだと
思わせる絶望感を
一番強く持っていたからだ



その材質は木材を芯にし
表面を硬い樹脂で被せたような印象だった
髪の毛までも同様の造りになっている
そしてその瞳は
美しい硝子球でできている様だ
何かを確認するかのように
一部の服は脱がされ下半身が
あらわになっている
その股関節部分に性器はなく
緩やかなラインのみがあった
当然だろう ソレは人形なのだから





しばらくして人形は
全ての衣服を脱がされた
どつやらの状態で
どろろに飾られるのだろつ
あれこれと様々なポーズに
変え飾る姿を模索される
そのあいだも当然表情は変わらない
硝子の瞳も何も
写すことはなく虚ろに開かれてくる

結局その日はポーズは決まらず
人形はまたその地下室に残された
人であれば凍えそうなその地下室に
人形は立ち尽くしていた

何も言わずただ 立ち尽くしていた



「え……そんな」



「ごま…ごま…」



「エロエロがっつりJKなんだな」

「ああ…しかし噂通りの色っぽい先生だぜまったく」

「そうだな しかしなんでロイヤル」

「この年して学生の制服なんか着てるんだ？」

「さあなあ？ なんかサイズも合ってるな」

「丈も短いから必死にケツとか隠そうとしてるな」


「コスプレしてやつかあ？ ヒヤッハッハッハー！」

「まあヒロヘンていじやねえか ちひやと連なごまおもんぜ」

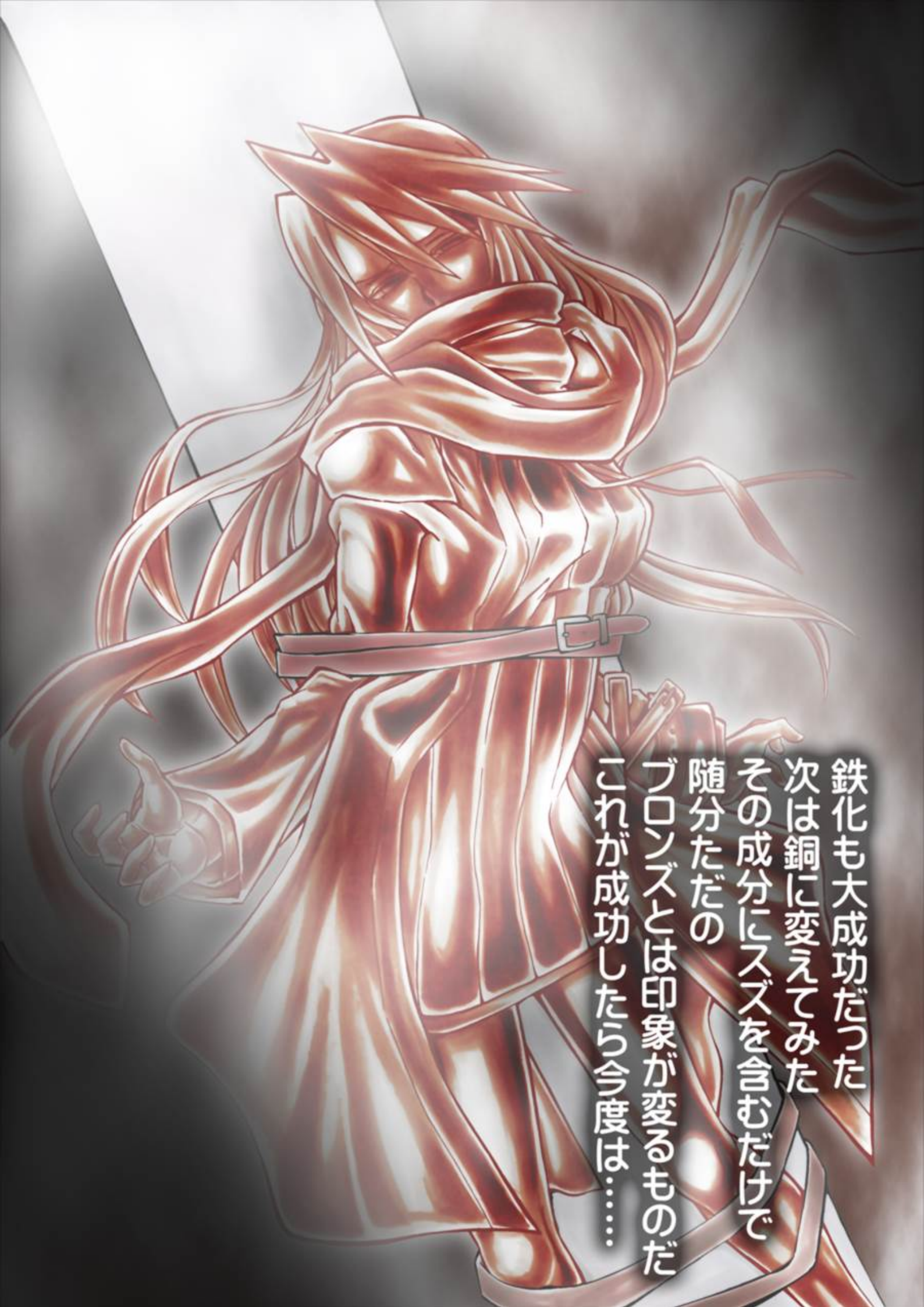




裏切り者ヘイゼルを
捕獲に成功
拷問として実験中の魔法で
ブロンズ像に変えた



ブロンズ化はこちらで
解除しない限り永続しそうだ
どうやら実験は成功だ
引き続き今度は
鉄の塊に変えてみた



鉄化も大成功だった
次は銅に変えてみた
その成分にスズを含むだけで
随分ただの
ブロンズとは印象が変わるものだ
これが成功したら今度は……



「ほう…これは素晴らしいな」

「気に入っていただけましたでしょうか？」

「ふむ 表面がまるで」

「本当に彫ったような仕上がりになっておる」

「はい…それが今回の魔法の

すいじゆいんばいじゆいんば」

「最近はこの元人間を扱った美術品の

規制がますます厳しいからな」

「それが元人間とばれない工夫が必要…

という事でございます」

「しかし美しい ウム…これならば

鬼妖界シルターンより流れてきた神像だと言えば

役人共も信じるかもしれんな」

「仰るとおおびじりいたします…アハハハ」

気が付いてます？
この部屋には媚薬が充滿してるのを…
もつともこんなに濡らしてれば
先生でも気が付いてるか

やめてアリーゼ
アナタはイスラさんに何か薬で



はい
アタシはイスラさんのおかげで
自分の本当の気持ちを知ったんです

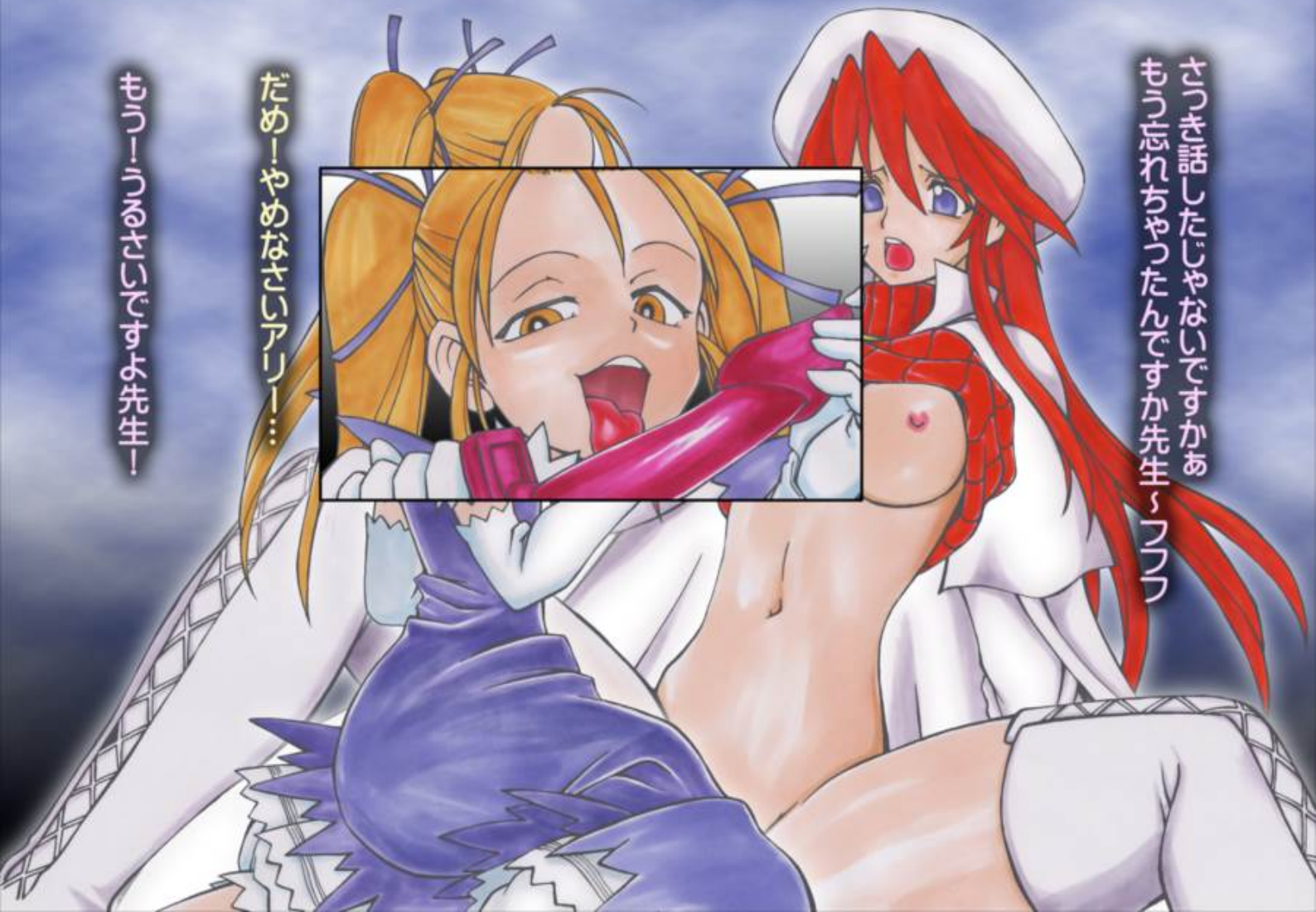
本当の…ごまやが



さっき話したじゃないですかあ
もう忘れちゃったんですか先生、フッフ

だめーやめなさいアリ！...

おっ！...んんんんんんんん先生！

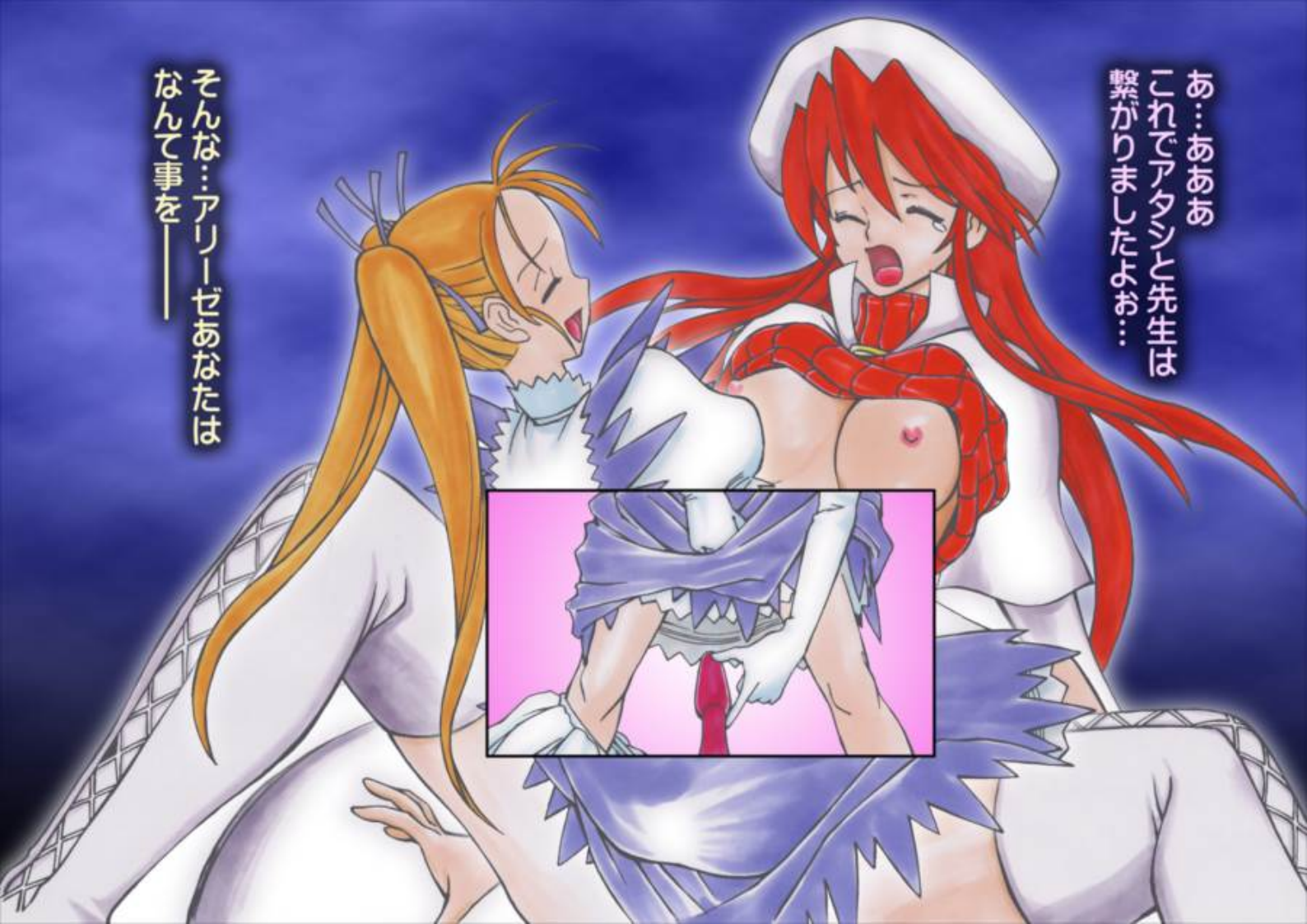


そんなみつももない格好で喘いでいて
先生面しても全然説得力ないです！
ほおらこつち側はアタシに入れますよお



あ…あああ
これでアタシと先生は
繋がりましたよお…

そんな…アリーゼあなたは
なんて事を——



先生！アタシ先生が大好きなんですよ
だから一つになりたい一つになつて
ずっとそのままでもいい！

それが間違つてると言つて言つんですか！



私を好きだと言つてくれるのはとても嬉しいです
でも…こんな…こんなのは間違つてるのよ



こんな状況でお説教ですか！
先生はくだらない他の大人達とは違っていて
思ってたのに…もう黙ってて下さいー！

ふあーダメ…アリーゼ
そんな強く動いたら…私…



もし逆らわないで下さい先生
すべて…すべて私達
一対の黄金像になれるんです



あああああ
はあああ…ん

うふふ もし身体の半分くらい
金に変わってますね
先生…とても綺麗ですよ



はあはあはあ
らめ…じんのの…らめえ
せう やめしえ…

あはは『らめえ』して
先生が子供みたいになしゃへり方ですよお
可愛い♪



抜いて…これ…抜いてえ
そうしないと もう 私…
わたし…いっしやいっしや

ダメです無理です手遅れです！
大人しく黄金に変わって下さい先生

助けて…おねがい
ああ あああ！ ああああ



先生がイッたらアタシもすべし…
だから怖くなんかないですよ♡

そん…な…こんな…こんな
あ…う…あああああ…う



きれ…いとしても綺麗ですよ先生
アタシもいますよ同じ姿になりますから
待っていてくださいわね



どんな綺麗ごと言っただって
所詮人間はこんなものなんですよ
最後に理解してくれたかな？



ふうん…しかし参ったなあ
美しい裸像として貴族にでも売りつけよう
思ってたのにこれじゃあ美術品と呼ぶには
いささか下品ですよ『先生』

あははははははははー

さあ アナタもはやく
服を脱いでしまっしょかね



い…なにを
先生！正気に戻って…

先生 イスラさんにもらった『薬』を飲んで
ようやく理解したの
いまのこの私がホントの私だ…って

♪…♪…♪…そんな



さあ アナタも飲むの
そうすれば理解できるから



「あー… げま…」

「ああ 服を脱いで
そうしないと綺麗に石化できないわよ」

「ヒッ
ヒッ」

「ヒッ
ヒッ」



…え



私たちはこれから二人で一つになる
そしてその姿で石化する事で
永遠に一つになるの…素晴らしいでしょっ？



…じわあめめめめ!!
ごやごや…ごやごや!!
石になんかなりたくないですー!



大丈夫 先生がついています
なんにも怖い事なんかありませんよお

いやいやいやあー！
だれか だれか助けてえええ！！

うふふ だいぶ石化が進行してきましたよ
もうすぐ二人揃って美しい石像になれるのね♡

ううう…なぜ
どうして身体が…石に



さつきアナタに飲ませた薬
あれには発汗物質に石化効果を生じさせる力があるの

!!

そして石化していく事に快楽を覚えるようになってくる

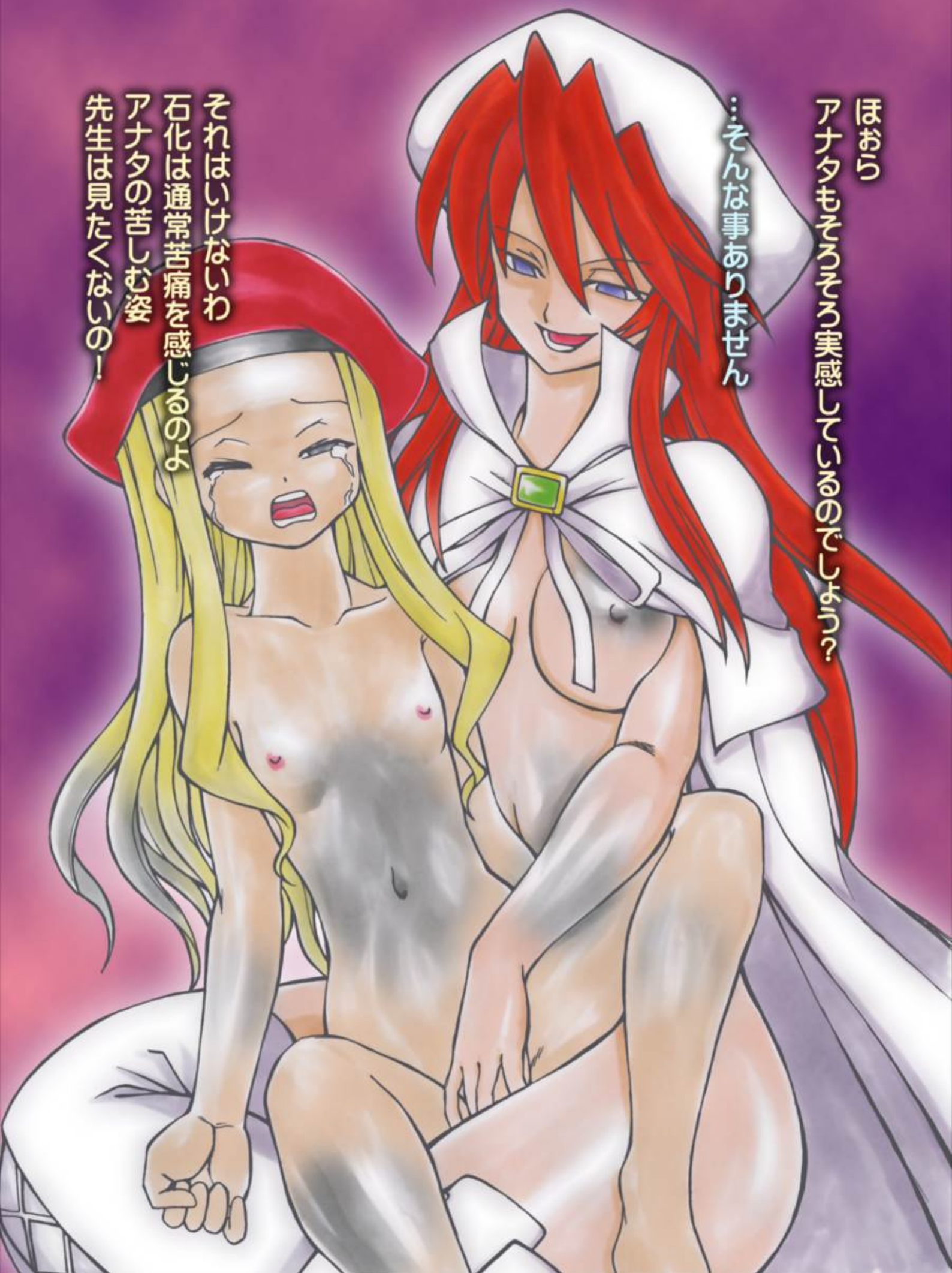


ほおり

アナタもそろそろ実感してさねえよごめん...

...そんな事ありません

それはいけないわ
石化は通常苦痛を感じるのよ
アナタの苦しむ姿
先生は見たくないの！



さあ もっと汗をかきなよこ
そうしたらきつと
アナタも気持ちよくなれるから

はあ…はあ…はあ…はあ…
はあ…はあ…はあ…はあ…



ふふふ とても可愛い声ね
やっと素直になつてきたのかしら

うう…いんな
いんなの…へんでは
おかしいですすませませ



—もうすぐ完全に石化しますよ



はー…センセ
えへへ
私ドキドキしてきちゃったあ♡♡♡

ああ 可愛いわべるらら
ちょっと理解してくれたようね



ハイせんせい
せんせいは正しかたです
こんなに気持ちいい事が
間違ってるハズないわすよね

先生アナタに乳首イジラれてるだけで
何度もイッちゃいましたよ♥



あへへ…
せんせエールのアンコもこ
クチクチしてえ してええ!

ああ…ベル
最後は一緒よ一緒イキまじろう

ハイ せんせい大好き
すきすきすきすきすきすき いらっやきこ♡



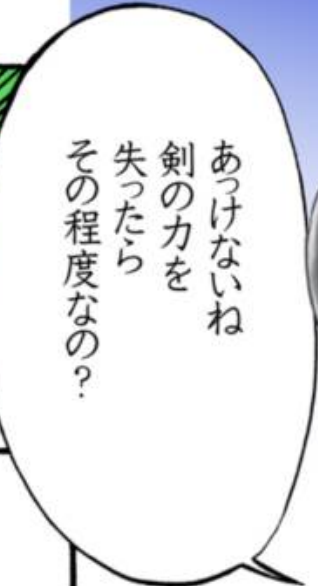
== ୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨



୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨ ୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨୨



もう
やめて
イスラさん



あっけないね
剣の力を
失ったら
その程度なの？



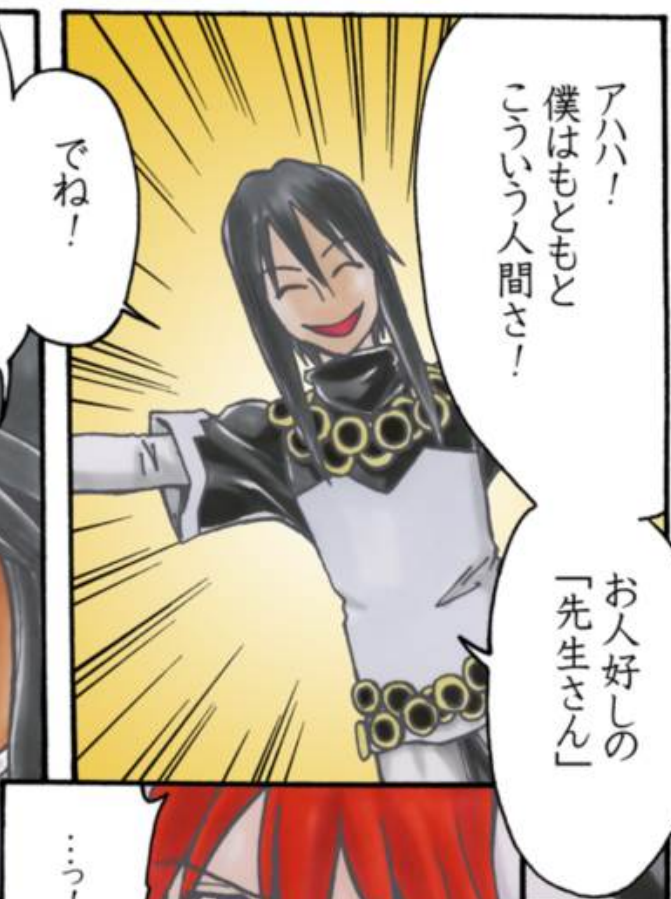
貴方は
本当はこんな
事をする
ひとじゃあー



フフフ…
アハハハ
ハハハハ!!



そんな先生に
最高の
余興を
用意したんだ



アハハ!
僕はもともと
こういう人間さ!

お人好しの
「先生さん」



…う!

あ！

先生
みつけた♡

アリーゼ！
みなさんが
助けにー

いいえ！
私は
一人で

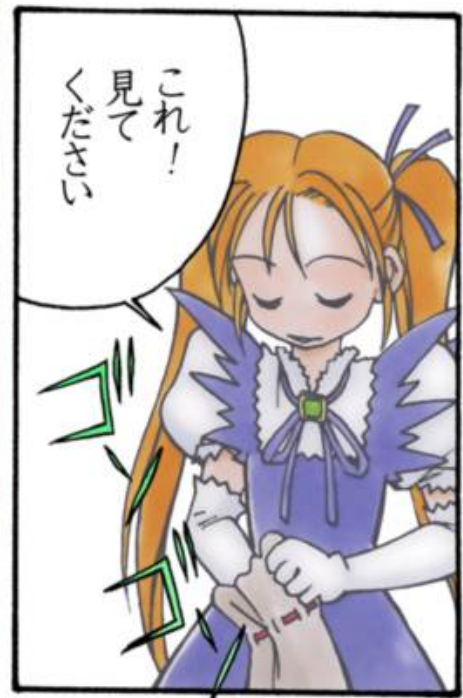
先生と
一つになり
に
来
ま
し
た

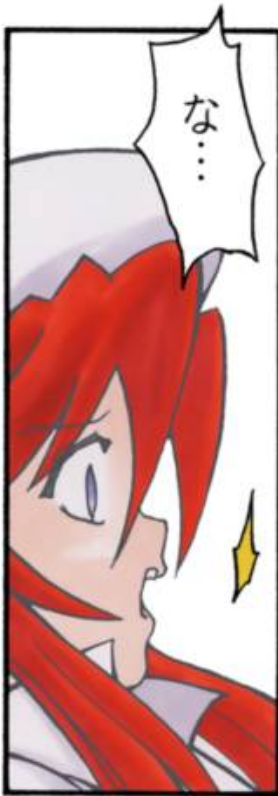
アリー…

ぜ？

これ！
見て
くだ
さい

じゃーん



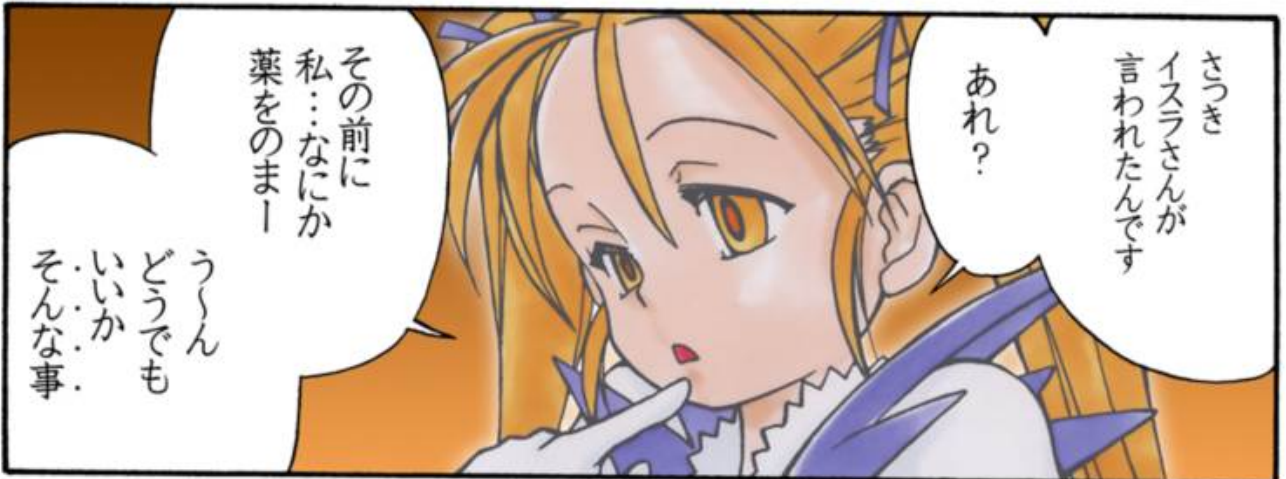


な…



これを
体内に入れた
状態で絶頂に
達すると

その人は
全身が
黄金になるん
ですよ！



さっき
イスラさんが
言われたんです

あれ？

その前に
私…なにか
薬をのまー

うん
どうでも
いいか
そんな事



さア♡
はじめようよ
先生



あ…あ



フフ
やっと
来たのね♡

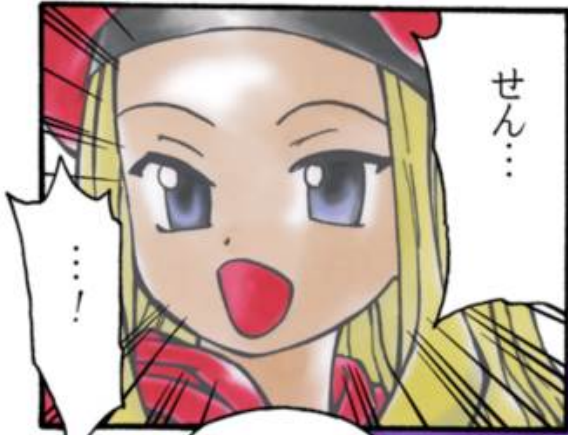


いたら
返事を
してください!

助けに
来ました



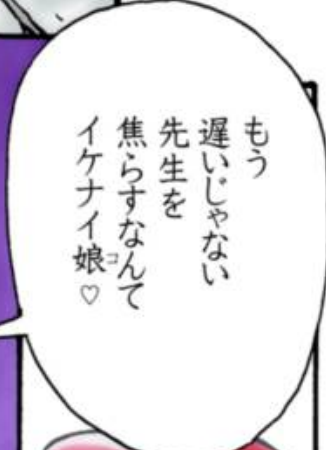
…せい
先生



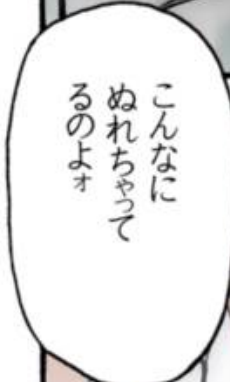
せん…



まあヒトイ
先生は
あなたを
待つ間に…



もう
遅いじゃない
先生を
焦らすなんて
イケナイ娘♡



こんなに
ぬれちゃって
るのよォ



先…せい?
本…当に
先生!?



怖がらないで
ベルフラウ

ほんとに…
本当に
どうしちゃったん
ですかア!!



あなたにも
スグ理解
できるわ

そして
一つに
なるのよ

あ…

う…



あ

